

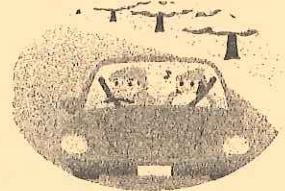


# 高速しが

平成29年  
2月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

## 急がず、無理せず、ゆとりのドライブを!



雪に遭遇すると、慌てたり、そこから抜け出ようと気が急いで無理な運転をしてしまいがちです。雪道に慣れないドライバーほど陥りやすい心理です。あせってもどうにもならないのが悪天候。覚悟を決めてゆとりのドライブを心がけましょう。

### ※ 進入前に、交通情報・交通規制の確認を

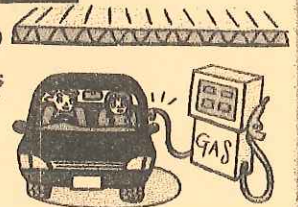
冬の高速道路では、突然の雪やスリップ事故等の発生が起りやすく、臨時の交通規制が敷かれる事がしばしば起こります。高速道路へ進入する前には必ず、その時の交通情報を確認しましょう。



### ※ 氷点下のガス欠は一大事! 早めの給油を

規制や事故で渋滞・ストップしても、暖房のためエンジンは止められません。零下10数度にもなる中でガス欠を起こしたら寒さで凍える大ピンチ。

SA・PAのガソリンスタンドで早めの給油に心がけましょう。



### ※ 時間にゆとりのあるドライブ計画を

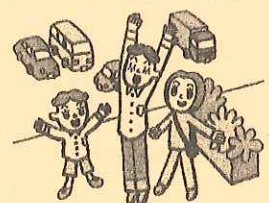
冬の高速道路では、速度規制や通行止めのケースもあります。また、チェーン着脱、車体やライトの雪落としなどをする時間も必要です。ゆとりのある走行計画をたててください。



### ※ 休憩もしっかり

雪道での渋滞は気持ちの余裕を失わせます。無理をして先を急がずSA・PAで休憩をとりましょう。

車体のチェックと気象・道路情報の確認もお忘れなく。



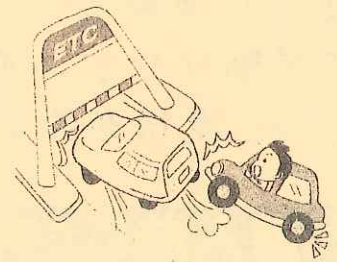
# 高速道路の 落とし穴

高速道路では、ボンヤリと考え事をしていたり、同乗者との話に夢中になっていたりすると、通常では考えられない事が起きてしまいます。余裕は大切ですが、油断は禁物です。

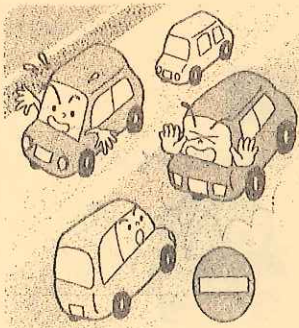
## ☆もし、開閉バーが開かなかったら・・・

車載器へのETCカードの入れ忘れや、通信異常などにより開閉バーが開かなかるときは、後続車に追突されるおそれがあるため絶対に車を「バック」させないでください。

追突事故防止のため「ハザードランプ」を点灯して係員に連絡し、係員の指示に従ってください。



## ☆もし、行き過ぎてしまったら・・・



次のインターチェンジで降りてください。本線上や料金所付近では「バック・Uターン」は絶対にしないでください。

また、SAやPA内で方向感覚が鈍り出口がわからなくなったり、進入禁止の標識に気づかず進行方向と逆向きで本線に入ってしまうことがないように、「標識や路面表示」をしっかりと確認して進行しましょう。

## ☆もし、故障トラブルが発生したら・・・

事故・故障などでやむを得ず停止した場合は速やかにハザードランプを点灯し、「発炎筒・停止表示器材」を活用して、後続車との2次事故を防止するための合図が必要です。

故障の大半が基本的な点検で防げるものです。特に、「燃料、タイヤ、オイル、冷却水」の点検を忘れないようにしましょう。

